



部下の次のやる気に繋がる！



「ほめ方&叱り方」セミナー

ほめる際のタイミングと伝え方、相手が納得するネガティブフィードバックの伝え方、アドバイスを受け入れてもらうための日頃の関係性の築き方など、部下育成に必要な『伝わる伝え方』について見直すとともにワークを交え効果的なポイントを学びます。

2025年 **5月21日** 水
10:00~17:00

・会場 九州生産性本部セミナー室
(福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 6階)

ご案内

「ほめる」も「叱る」も、リーダーに不可欠な指導のマインドとスキルです。しかし、良かれと思って言っても、的外れな褒め方や一方的な叱り方では逆に部下のやる気を削いでしまうこともあります。ともすれば伝わらないだけでなくパワハラと捉えられたり、メンバーとの関係が悪くなってしまったり、チーム力低下の原因ともなります。

本セミナーでは、今時の若手社員の意識を理解し、部下を褒めて伸ばしつつ叱るべきところはきっちり叱れるリーダーを目指し、部下のやる気に繋がる『伝わるほめ方・叱り方』スキルと、日頃から言い合える良好な関係性を構築する行動ポイントを、ワークを交え実践的に学びます。

参加いただきたい方

- ・若手社員との距離の取り方や指導方法に苦労している管理職の方
- ・言いにくいネガティブフィードバックの上手な伝え方を学びたい方
- ・適切なほめ方・叱り方を学んでより良いチーム作りに繋げたい方

講師



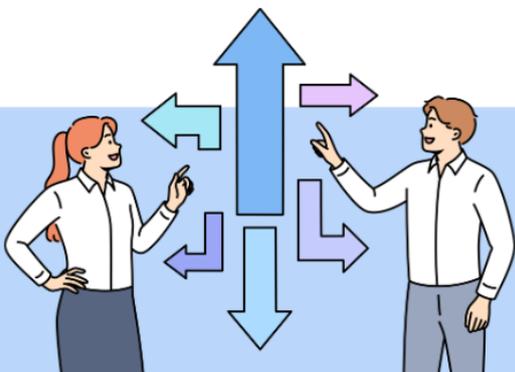
株式会社俺
代表取締役社長 **中北朋宏氏**

- ・大学中退し、NSC から浅井企画 (芸能事務所) : 6年間お笑い芸人として活動
- ・人事のコンサルティング会社 : 中小企業営業 NO.1
- ・インバウンド系スタートアップ : 人事責任者兼拠点長
- ・株式会社俺代表取締役社長 :
 - ①お笑い芸人からの転職支援「芸人ネクスト」で、元芸人さんの転職 100 名以上に携わる
 - ②笑いの力で組織を変える「コメディケーション」を約 260 社、受講者 26,000 名 (ダイキン工業様、LION 様、全日空商事様、など)

【著書】

- おもしろい人が無意識にしている神雑談力 (東洋経済新報社)
- コンプレックスは営業の最高の武器である。(日本経済新聞社)
- ウケる」は最強のビジネススキルである。(日本経済新聞社)

3冊 累計3万部を突破！



講座内容



1. はじめに

- ・部下指導するうえでの悩みの共有と講座の目標設定

2. 昨今の若手の特徴

- ・昨今の若手の特徴と働くうえでの意識の変化を知る
- ・管理職と若手社員、それぞれがお互いに求める行動・意識の差を再確認
- ・上司として部下に期待される行動、信頼を失う行動
- ・自分の行動を振り返る

3. 成果がでる関係性を築く

- ・成果が出るチームとは何か？
- ・心理的安全性の誤った捉え方
- ・自身のチームの現状について考える（強み・課題）
- ・良好な関係構築のための3つのステップ（心理的安全性）

4. 部下のやる気に繋がる伝え方（関係構築実践編）

- ・「部下成長度合い」や「特徴」を踏まえた成長を支援する伝え方
- ・1 on1などのシーンで考える具体的な部下への上手な伝え方6つのステップ
- ・ほめ方の具体的な事例と伝わる4つのポイント
- ・叱り方の具体的な事例と受け入れられる3つのステップ
- ・良好な関係性構築のカギとなる真面目な雑談が行える風土づくり

5. 今後のアクション

- ・現場で実践するための今後のアクション設定



各章グループワークや個人ワークを交えながら実践的に進めます

参加費（1名につき・消費税込）

・賛助会員企業 29,700円

・未会員企業 41,800円

申込要領

- 当本部ホームページ[現在受付中のセミナー]より申込手続きください。
- 同業の方のご参加、プログラム転用はご遠慮ください。
- お申込み後、請求書と参加証の出力URLを記載した「申込確定メール」をお送りします。
- 参加費はセミナー前日までにご納入をお願いします。振込手数料はご負担ください。
- 開催日前日のお昼12時以降は参加費の50%、当日のキャンセルは参加費の100%のキャンセル料をいただきます。

九州生産性 ほめ方・叱り方

【問合せ先】 公益財団法人 九州生産性本部 三小田（さんこだ） 753
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82（電気ビル共創館6階）
TEL 092-771-6481 URL <https://qpc.or.jp>

※ 当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。